

わが社は鉄鋼メーカー向けの産業用研磨布ホイールを主力に製造販売している。1971年（昭46）の創業。

松下電器産業（現パナソニック）が製造するアイロンの金属カバリの研磨で、当社発展の礎を築いた。

重点を置く海外展開ではタイに仕上げ研磨の製造拠点を設けているが、さらに東南アジア市場の開拓に向け、

スペシャリストを育成

現地のニーズを収集中だ。バリ取りの領域にもトライしている。

今後は人材育成が重要になる。人手不足への対応もあるが、日本のモノづくりのレベルが低下しているようにも思えるからだ。それらを補うためには、品質の安定に機械の自動化に向けた取り組みが重要になるだろう。

ただ、それは一方で機械があれば同じモノを作れる、ということにもなる。このため、人材育成にはスペシャリストを育てることも必要だと思う。

